砂時計

砂時計を
ひっくり返し

砂が全部おちるまで
好きな『時』に行けるなら

無口で、孤独で

笑うことを忘れたきみに
ぼくは会いに行くだろう

生きている

感謝して、感謝して

苦しいほど
生きてることに感謝して

きみがなくそうとした命を
ぼくは力強く燃やしてる

悲しみを忘れたわけじゃない
苦しみから抜け出したわけじゃない

時が心を癒してくれた
そんなわけでもないけれど

だけど、ぼくは
笑ってる

もしも
戻りたくないあの場所に

もう一度行ける

魔法の砂時計があるのなら

大丈夫だよと
伝えるために
ぼくは、きみにあいにいく